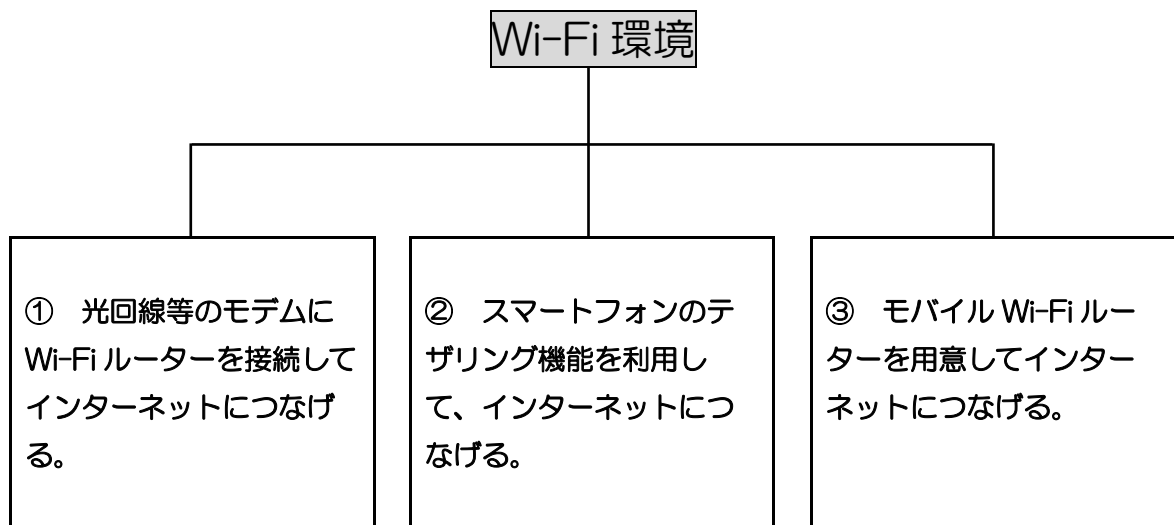


1 家庭学習に必要な通信量の目安

- ① インターネットで1日30分から1時間程度の調べ学習を行う（動画は見ない）場合 … 1人あたり月3GB（ギガバイト）程度
- ② 平日の毎日、午前午後各2時間程度の授業動画やオンライン授業を受けたり、課題のデータ送信等を行う場合 … 1人あたり月20GB（ギガバイト）程度

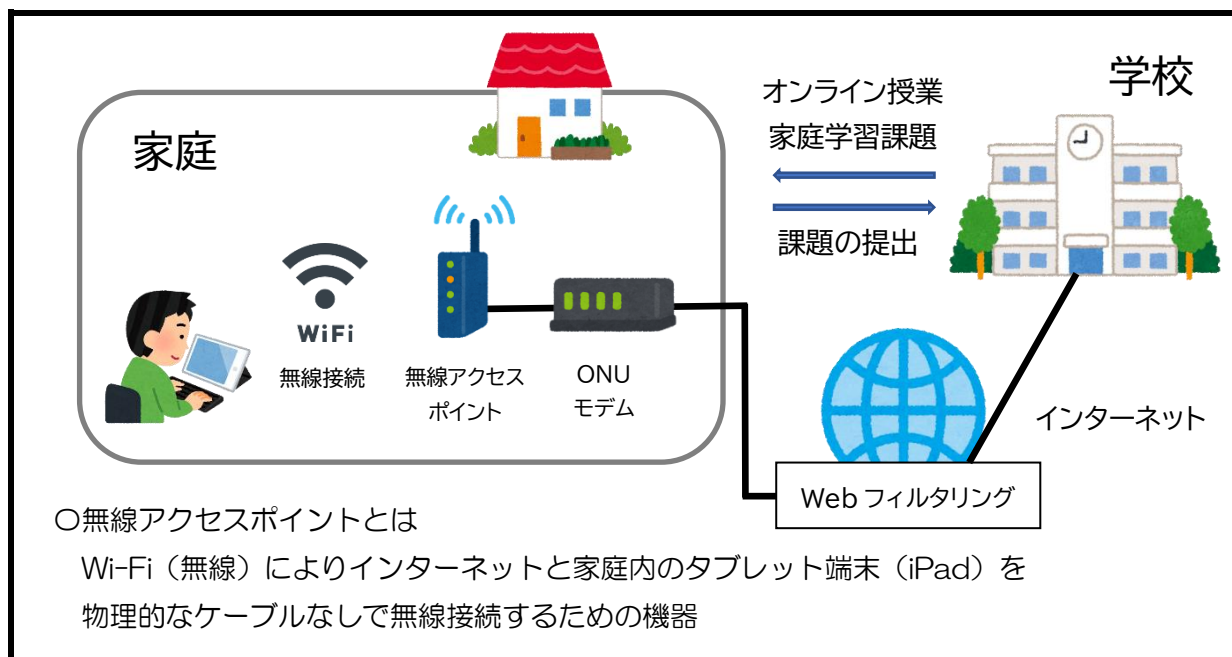
※持ち帰りの頻度、学習内容は、発達段階や教科の内容等によって異なりますので、最初は1人あたり月3GB（ギガバイト）程度の契約を行い、状況に応じて、通信量の変更を行う方法もあります。

2 家庭でのWi-Fi環境整備方法



① 自宅でインターネットを利用している場合

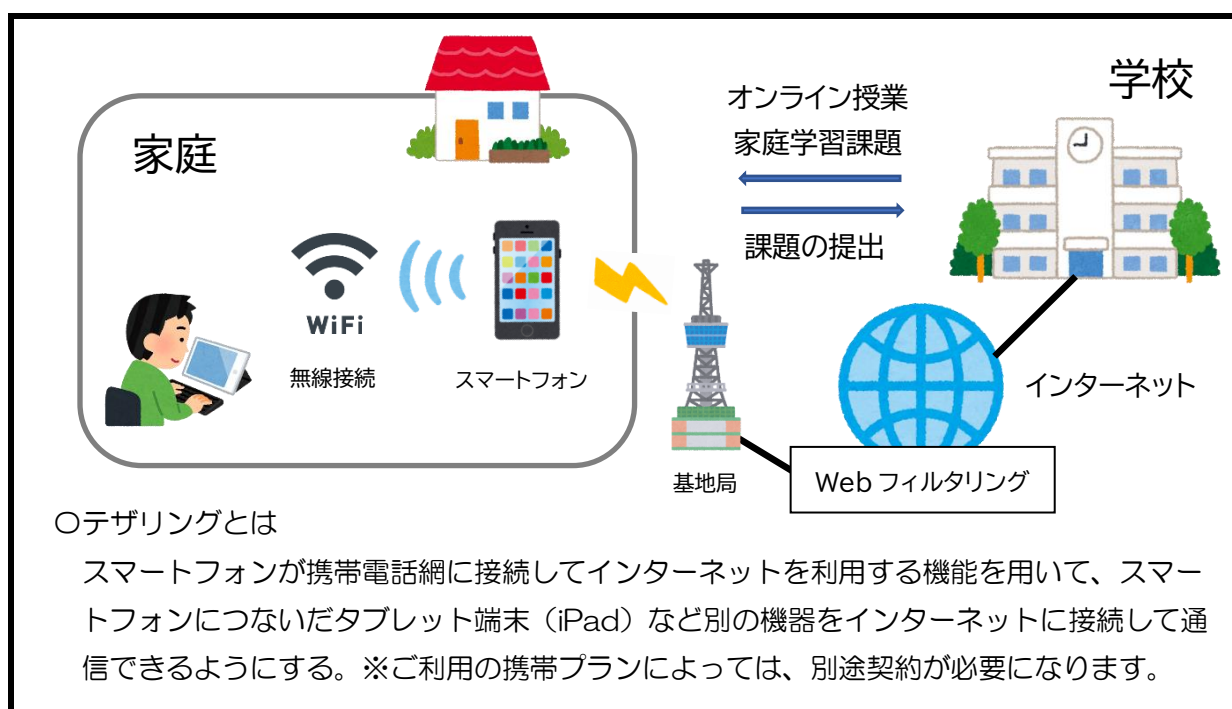
リースや購入により無線アクセスポイント（Wi-Fi ルーター）を用意し、モデムやONU（光回線終端装置）に接続する。（通信量の制限なし）



② スマートフォンのみでインターネットを利用している場合

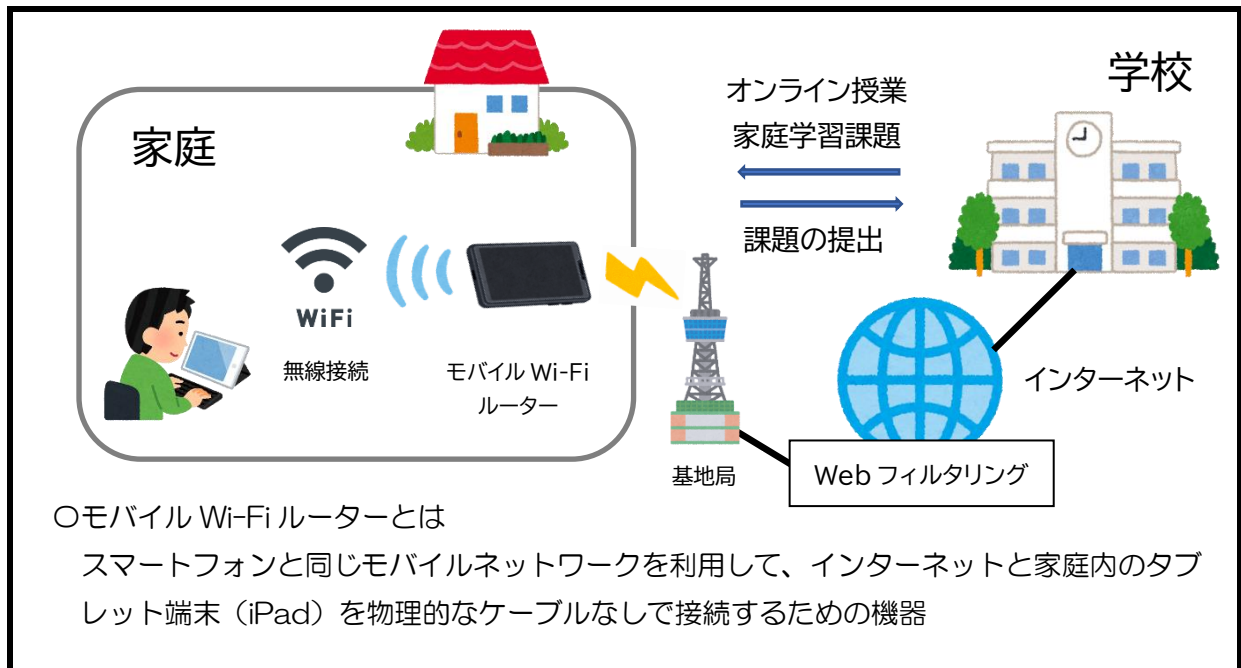
スマートフォンのテザリング機能を利用し、インターネットにつなげる。

（携帯通信事業者への事前申込みや契約により通信量の制限等を考慮する必要あり。）



③ モバイル Wi-Fi ルーターを用意する場合

リースや購入によりモバイル Wi-Fi ルーターを用意し、通信事業者と通信契約をする。(ルーター本体と通信契約がセットの場合)



※現在の家庭通信環境の状況により、最適な整備方法が異なりますので、詳しくは、契約している通信事業者等にご相談ください。